

# 2021 年度事業報告

## 【1】公益事業の部

### 1. 一般研究助成

1. 第41回一般研究助成対象者の発表論文をまとめて「がん治療のあゆみ」第41巻を刊行した。
2. 第42回一般研究助成は、応募件数 44件(がん薬物療法部門 41件, 医療機器部門 3件)を審査し、がん薬物療法部門から5件、医療機器部門から1件を選考した。
3. 第41回研究発表会、第42回一般研究助成贈呈式を開催した。(2021年12月10日)。

令和3年度 第42回一般研究助成金受賞者および研究課題は次のとおり。

#### 【がん薬物療法部門】

応募者氏名	応募者所属施設	研究課題
熊谷 尚悟	国立がん研究センター 先端医療開発センター 免疫トランスレーショナルリサーチ分野 特任研究員	食道がんに対するがん免疫治療の新規バイオマーカー探索とその耐性機序の克服
高見 浩数	東京大学医学部附属病院 脳神経外科 助教	中枢神経胚細胞腫の分子標的治療に向けた、ロングリードシーケンシングによるゲノム構造異常の解明
林 洋光	熊本大学病院 消化器外科 助教	膵癌治療における YAP/TAZ を治療ターゲットとした戦略構築ならびに Statin の Drug repositioning の有用性に関する検討
春木 孝一郎	東京慈恵会医科大学 外科学講座 肝胆膵外科 助教	消化器癌微小環境における免疫細胞プロファイリングに基づく革新的治療戦略開発
山本 美穂	東海大学医学部医学科 外科学系消化器外科学 講師	食道癌集学的治療における骨格筋量低下に対する必須アミノ酸 $\beta$ -hydroxy - $\beta$ -methylbutyrate の有用性

#### 【医療機器部門】

応募者氏名	応募者所属施設	研究課題
橋本 浩平	がん研究会 がん研有明病院 呼吸器センター外科 副医長	RadiomicsとAIを用いた早期肺がんの非侵襲的バイオマーカーの開発

### 2. 臨床研究

**JFMC34-0601** : ホルモン陽性Stage II, IIIA, 閉経後乳癌に対するエキセメスタン24週間術前治療の有用性の検討 (臨床第II相試験)

1. 最終論文を作成中。

**JFMC37-0801 (付随研究)** : 結腸癌術後治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのカペシタビン投与期間延長によるHRQOLおよび医療経済性への影響の調査

1. 英文論文を発表した。

(The European Journal of Health Economic doi.org/10.1007/s10198-021-01418-6)

**JFMC41-1001-C2 (付随研究)** : Stage II /Stage III結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法の認容性に関する検討ーオキサリプラチンの安全性指標

に関する策定研究－

1. 英文論文を発表した。(Annals of Oncology doi:10.1016/j.annonc.2021.08.1745)

※JFMC47付随統合解析

2. 第3回解析検討会を開催した。(JFMC47付随統合)
3. 遺伝子統合解析を実施中 (JFMC47付随統合)

**JFMC44-1101:** 治癒切除不能な進行・再発胃癌症例におけるHER2の検討－観察研究－

1. 最終論文を作成中。

**JFMC46-1201:** 再発危険因子を有するStage II 大腸癌に対するUFT/LV療法の臨床的有用性に関する研究

1. EDCによるデータ回収を行い、データ処理を行った。
2. 英文論文(3年DFS)を発表した。(BMC Cancer <https://doi.org/10.1186/s12885-022-09267-z>)
3. 最終解析を実施中。
4. 認定IRB (CRB) へ変更申請、定期報告を行った。

**JFMC47-1202-C3:** Stage III 結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法における5-FU系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第III相比較臨床試験

1. 英文論文を作成、投稿し採択された。(JCO)
2. 認定IRB (CRB) へ変更、終了申請を行った。

**JFMC47-1202-C3 (付随研究):** Stage III 結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法における5-FU系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第III相比較臨床試験 付随研究

1. 英文論文を発表した。(Annals of Oncology doi:10.1016/j.annonc.2021.08.1745)

※JFMC41付随統合解析

2. 第3回解析検討会を開催した。(JFMC41付随統合)
3. 遺伝子統合解析を実施中 (JFMC41付随統合)

**JFMC48-1301-C4:** 再発危険因子を有するハイリスクStage II 結腸がん治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法の至適投与期間に関するランダム化第III相比較臨床試験

1. EDCによるデータ回収を行い、データ処理を行った。
2. 認定IRB (CRB) へ変更申請、定期報告を行った。

**JFMC49-1601-C5:** 食道癌患者へのDCF療法時における成分栄養剤の口腔粘膜炎症抑制作用の検討－エレンタール®非投与群を対照群としたランダム化第III相比較臨床試験 (EPOC2 study)

1. 英文論文を発表した。(ESMO Open <https://doi.org/10.1016/j.esmoop.2021.100277>)

**JFMC50-1701-C6:** ロンサーフ (TFTD) 使用症例の後ろ向き観察 (コホート) 研究

1. 英文論文を作成中。

**JFMC51-1702-C7:** 標準化学療法に不応・不耐の切除不能進行・再発大腸癌に対するTFTD (ロンサーフ) +Bevacizumab併用療法のRAS遺伝子変異有無別の有効性と安全性を確認する第II相試験

1. 認定IRB (CRB) へ変更、終了申請を行った。

・2021年度 臨床研究明細一覧は次のとおり。

2022.3.31現在

JFMC	集積期間	追跡期間	登録施設/参加施設	集積数/目標数	現在の状況
34	2006.3-2007.12	~2018.8	30/37(81.1%)	116/110(105.4%)	英文論文作成中
37付随研究	2009.1-2009.12	~2014.12	48/65(73.8%)	171/300(57.0%)	英文論文発表
41付随研究	2011.1-2012.12	-	100/128(78.1%)	486/800(60.7%)	最終解析中
44	2011.9-2012.6	~2015.7	157/200(78.5%)	1466/1200(122.1%)	英文論文作成中
46	2012.5-2016.4	~2021.4	321/395(81.0%)	1230/1200(102.5%)	最終解析中
47	2012.8-2014.6	~2020.6	244/318(76.7%)	1313/1200(109.4%)	英文論文採択
47付随研究	2012.8-2014.12	-	159/244(65.2%)	893/1200(74.3%)	最終解析中
48	2014.2-2017.1	~2024.1	102/170(60.0%)	525/500(105.0%)	追跡中
49	2017.1-2019.8	~2019.12	16/23(69.6%)	117/160(73.1%)	英文論文発表
50	2017.6-2017.11	-	127/142(89.4%)	1770/1200(147.5%)	英文論文作成中

### 3. データベース事業支援委員会

1. 2020年度に公募・採択した6研究の倫理審査を受けて承認を得た。
2. 上記6研究のうち3研究のオプトアウト作業を開始した。

### 4. 医療機器委員会

1. 講演会事業の企画を立案中。

### 5. 利益相反委員会

1. COI管理ガイドライン改訂を行った。

### 6. 講演会及び講習会等事業

がん社会イベント「がんフェア2023 ~AYA世代と共に~」(2023年開催予定)の開催にむけ実行委員会の設置。協賛・後援依頼を開始した。

### 7. 諸事業

1. がん集学財団ニュースNo. 44を刊行した。
2. 当財団ホームページのリニューアルを行い、諸事業について適宜情報発信するとともにメールマガジンを発信し、事業報告を1900名以上に配信した。
3. YOUTUBEチャンネルを開設し、当財団の紹介動画の制作と、各事業についての動画配信を行った。
4. SNS (Facebook・Instagram) を開設し、適宜情報発信を行った。

## **【2】収益事業の部**

### **1. 医療機器、体外診断用医薬品、再生医療等製品及び福祉機器等に関する試作品評価の受託事業**

#### **全般**

1. サービスの周知及び営業活動を目的としたアンケート調査の実施。  
(15社へ面談依頼実施、4社との面談)

#### **子宮頸がん用検査機器に係る支援（仮称）**

1. 事業性の可否を検討中。

### **2. 医療機器、体外診断用医薬品、再生医療等製品及び福祉機器等の品質、有効性及び安全性等の情報収集・解析の受託事業**

#### **全般**

1. サービスの周知及び営業活動を目的としたアンケート調査の実施。  
(15社へ面談依頼実施、4社との面談)

#### **医療機器 弾性ストッキングの製品評価を目的とした共同調査**

1. 業務委託契約書の締結完了。
2. 共同調査計画書の内容最終化。